

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	コンピュータ基礎 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1	開講期間：前期	単位区分：必修	単位数：2	
週授業時間：2	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードウェアの基礎知識を習得する ・ソフトウェアの基礎知識を習得する ・システム構成の基礎知識を習得する 			
授業概要	<p>情報システムを構築・運用する「技術者」から情報システムを利用する「利用者」まで、ITに関係するすべての人が必要とする原理や基礎となる知識・技能について、幅広く学びます。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	到達目標、学修内容の概観	
	2	ハードウェア 1	情報に関する理論 1	
	3	ハードウェア 2	情報に関する理論 2	
	4	ハードウェア 3	コンピュータの構成と CPU 1	
	5	ハードウェア 4	コンピュータの構成と CPU 2	
	6	ハードウェア 5	主記憶と補助記憶 1	
	7	ハードウェア 6	主記憶と補助記憶 2	
	8	ハードウェア 7	半導体メモリ 1	
	9	ハードウェア 8	半導体メモリ 2	
	10	ハードウェア 9	入出力装置	
	11	ハードウェア 10	入出力インタフェース	
	12	ハードウェア 11	確率と統計	
	13	ハードウェア 12	基数変換 1	
	14	ハードウェア 13	基数変換 2	
	15	まとめ	全体の振り返り	
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：筆記	
テキスト	令和 06 年 イメージ&クレーバ方式でよくわかる 栢木先生の IT パスポート教室			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	この授業を通してコンピュータに関する基礎知識をしっかりとマスターしましょう！			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	コンピュータ基礎 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1	開講期間：後期	単位区分：必修	単位数：2	
週授業時間：2	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードウェアの基礎知識を習得する ・ソフトウェアの基礎知識を習得する ・システム構成の基礎知識を習得する 			
授業概要	<p>情報システムを構築・運用する「技術者」から情報システムを利用する「利用者」まで、ITに関係するすべての人が必要とする原理や基礎となる知識・技能について、幅広く学びます。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	前期の振り返り	
	2	ソフトウェア 1	ソフトウェア	
	3	ソフトウェア 2	ファイル管理	
	4	ソフトウェア 3	ファイルのバックアップ	
	5	ソフトウェア 4	表計算（相対参照と絶対参照）	
	6	ソフトウェア 5	表計算（関数）	
	7	ソフトウェア 6	表計算（関数の応用）	
	8	ソフトウェア 7	ユーザインタフェース	
	9	ソフトウェア 8	マルチメディア	
	10	ソフトウェア 9	ソフトウェアまとめ	
	11	システム構成 1	コンピュータの形態	
	12	システム構成 2	システム構成	
	13	システム構成 3	システムの信頼性	
	14	システム構成 4	システムの評価	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	令和 06 年 イメージ&クレバー方式でよくわかる 栢木先生の IT パスポート教室			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	この授業を通してコンピュータに関する基礎知識をしっかりとマスターしましょう！			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	Web 基礎 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1年次	開講期間：前期	単位区分：必修科目	単位数：4	
週授業時間：4時限	授業回数：15回	授業形態：講義	教室形態：CP室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・HTMLを使用した Web ページの作成ができる。 ・Web ページ作成するとき必要となる著作権・肖像権などについて理解できる。 ・簡単な CSS を使うことができる。 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット・Web に関する知識 ・HTML の基本構文 ・CSS を使用した簡単な Web ページの作成 			
授業計画	項目		内容	
	1	インターネット・Web に関する知識	Web の閲覧と作成に必要なもの 文字入力について	
	2	拡張子・タグに関するルール	HTML ファイルの拡張子、タグの書き方やルール	
	3	HTML の基本構文	HTML の構文、基本構造	
	4	文字・段落に関する設定	文字（書体、フォント）、段落の設定	
	5	HTML で使用するカラーコード	カラーの基本	
	6	イメージ	イメージの形式、配置	
	7	リンク、絶対パスと相対パス	リンク、マーカーの設定、相対パスと絶対パスの特徴	
	8	テーブル、リスト	テーブル、リスト（記号付きリスト、番号付きリスト）の配置	
	9	フォーム	フォーム（テキストボックス、ラジオボタン等）の配置	
	10	CSS の基本構文	CSS の構文、基本構造	
	11	文字、背景のプロパティ	文字、背景のプロパティ	
	12	テーブル、リストのプロパティ	テーブル、リストのプロパティ	
	13	スタイルの優先順位	スタイルの読み込み順序、継承	
	14	疑似クラス	クラス、疑似クラスの特徴	
15	前期末試験			
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：筆記	
テキスト	Web クリエイター能力認定試験 HTML5 対応 スタンド問題集			
	留学生のための HTML5 & CSS3 ワークブック		留学生のための HTML5 & CSS3 ドリルブック	
必要な事前知識	特になし			
講師からのコメント	HTML、CSS の基本的な知識・技術を身につけ、Web クリエイター能力認定試験の合格を目指します。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	Web 基礎 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1 年次	開講期間：後期	単位区分：必修科目	単位数：4	
週授業時間：4 時限	授業回数：15 回	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・HTML を使用した Web ページの作成ができる ・CSS を使用した Web ページの作成ができる ・Web クリエイター能力認定試験の合格 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・HTML を使用した簡単な Web ページの作成 ・CSS を使用した簡単な Web ページの作成 ・Web クリエイター能力認定試験対策問題演習 			
授業計画	項目		内容	
	1	HTML (タグ、文字、段落)	文字、段落などのタグ	
	2	HTML (イメージ、テーブル、リスト)	イメージ、テーブル、リストのタグの確認	
	3	HTML (リンク、フォーム)	リンク、フォームのタグの確認	
	4	CSS (文字、背景のプロパティ)	文字、背景のプロパティ	
	5	CSS (テーブル、リストのプロパティ、擬似クラス)	テーブル、リストのプロパティ、擬似クラスの確認	
	6	試験対策問題演習 (過去問題 前半)	過去問題演習 前半	
	7	試験対策問題演習 (過去問題 後半)	過去問題演習 後半	
	8	試験対策問題演習 (模擬問題 1 前半)	模擬試験問題 1 演習 前半	
	9	試験対策問題演習 (模擬問題 1 後半)	模擬試験問題 1 演習 後半	
	10	試験対策問題演習 (模擬問題 2 前半)	模擬試験問題 2 演習 前半	
	11	試験対策問題演習 (模擬問題 2 後半)	模擬試験問題 2 演習 後半	
	12	試験対策問題演習 (模擬問題 3 前半)	模擬試験問題 3 演習 前半	
	13	試験対策問題演習 (模擬問題 3 後半)	模擬試験問題 3 演習 後半	
	14	Web クリエイター能力認定試験サンプル問題での模擬試験		
15	前期末試験			
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：実技	
テキスト	Web クリエイター能力認定試験 HTML5 対応 スタンダード問題集			
	留学生のための HTML5 & CSS3 ワークブック		留学生のための HTML5 & CSS3 ドリルブック	
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	HTML、CSS の基本的な知識・技術を身に着け、Web クリエイター能力認定試験の合格を目指します。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	プログラミング基礎 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1	開講期間：前期	単位区分：必修	単位数：4	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Java プログラムの基本構造を理解する ・Java プログラムの基本的な制御構造を理解する ・配列のメリット及び使い方を理解する 			
授業概要	<p>プログラミング言語の中でも特に汎用的に利用されている Java プログラムを学習することで、オブジェクト指向を身につけ大規模なシステム開発をはじめ Web やアプリケーションの開発など、さまざまな仕事に対応できるスキルを身につけます。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	Java の基礎知識	
	2	サンプルプログラム作成	ソースファイル作成、コンパイル、実行	
	3	Java 言語の基礎 1	定数、変数	
	4	Java 言語の基礎 2	文字列、配列	
	5	Java 言語の基礎 3	コマンドラインからの入力、メソッドの利用	
	6	Java 言語の基礎 4	算術演算子、代入演算子	
	7	Java 言語の基礎 5	インクリメント・デクリメント、関係演算子	
	8	Java 言語の基礎 6	論理演算子、条件演算子	
	9	Java 言語の基礎 7	基本データ型の型変換	
	10	Java 言語の基礎 8	if 文	
	11	Java 言語の基礎 9	switch 文	
	12	Java 言語の基礎 10	while 文、do-while 文	
	13	Java 言語の基礎 11	for 文、ループのネスト	
	14	Java 言語の基礎 12	break 文、continue 文	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：筆記	
テキスト	<p>Java マスター演習問題集 商業 724 最新プログラミング オブジェクト指向 プログラミング</p>			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	システム開発の経験を基に、実際に開発現場で起こる問題やその解決方法などを教科書からでは知りえない行動について触れながら授業を進めます。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	プログラミング基礎2		学科・コース	情報ビジネス科 ITデザインコース
開講年次：1	開講期間：後期	単位区分：必修	単位数：4	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Javaプログラムの基本構造を理解する ・Javaプログラムの基本的な制御構造を理解する ・配列のメリット及び使い方を理解する 			
授業概要	<p>プログラミング言語の中でも特に汎用的に利用されている Java プログラムを学習することで、オブジェクト指向を身につけ大規模なシステム開発をはじめ Web やアプリケーションの開発など、さまざまな仕事に対応できるスキルを身につけます。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	eclipse を用いたプログラミング	
	2	オブジェクト指向の基本概念 1	クラスの定義	
	3	オブジェクト指向の基本概念 2	メンバ変数の定義	
	4	オブジェクト指向の基本概念 3	メソッドの定義	
	5	オブジェクト指向の基本概念 4	オブジェクトの生成	
	6	オブジェクト指向の基本概念 5	メンバへのアクセス	
	7	オブジェクト指向を利用したプログラミング 1	戻り値を持つメソッド	
	8	オブジェクト指向を利用したプログラミング 2	引数を持つメソッド	
	9	オブジェクト指向を利用したプログラミング 3	引数と戻り値を持つメソッド	
	10	オブジェクト指向を利用したプログラミング 4	private 修飾子	
	11	オブジェクト指向を利用したプログラミング 5	オブジェクトの配列	
	12	オブジェクト指向を利用したプログラミング 6	メソッドのオーバーロード	
	13	オブジェクト指向を利用したプログラミング 7	クラスの継承	
	14	オブジェクト指向を利用したプログラミング 8	抽象クラス	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	Java マスター演習問題集			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	システム開発の経験を基に、実際に開発現場で起こる問題やその解決方法などを教科書からでは知りえない行動について触れながら授業を進めます。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	課題演習 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1年次	開講期間：前期	単位区分：必修科目	単位数：1	
週授業時間：1時限	授業回数：15回	授業形態：演習	教室形態：通常教室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスパーソンとして必要な知識を身に着ける ・ビジネス文書が作成できる ・専門科目授業の課題の質を上げる 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー（挨拶や敬語など） ・ニュース読みこなし ・メール送信時のマナー基礎 ・コンピュータ関連マナー基礎 ・専門科目の課題演習 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	ガイダンス、授業計画	
	2	ビジネスマナー①	挨拶、敬語	
	3	ビジネスマナー②	話の聞き方、書類の受け渡し	
	4	ビジネスマナー③	メール送信時のマナー 先生にメールを送る	
	5	ビジネスマナー④	メール送信時のマナー 企業様にメールを送る	
	6	ニュースを読む①	ニュース読みこなし	
	7	ニュースを読む②	ニュース読みこなし	
	8	ビジネス文書①	ビジネス文書作成練習	
	9	ビジネス文書②	ビジネス文書作成練習	
	10	課題練習①	Word 課題練習	
	11	課題練習②	Word 課題練習	
	12	課題練習③	Excel 課題練習	
	13	課題練習④	Excel 課題練習	
	14	業界研究①	IT 業界研究①	
15	業界研究②	IT 業界研究②		
評価の方法・基準	試験結果 70%、小テスト 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	オリジナルプリント（岩谷学園）			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	課題演習2	学科・コース	情報ビジネス科 ITデザインコース
開講年次：1年次	開講期間：後期	単位区分：必修科目	単位数：1
週授業時間：1時限	授業回数：15回	授業形態：演習	教室形態：通常教室
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスパーソンとして必要な知識を身に着ける ・ビジネス文書が作成できる ・専門科目授業の課題の質を上げる 		
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー（挨拶や敬語など） ・履歴書・身上書の書き方 ・就職活動関連講義 ・ニュース読みこなし ・メール送信時の設定及びマナー ・コンピュータ関連設定事項及びマナー ・専門科目の課題演習 		
授業計画	項目		内容
	1	導入	ガイダンス、授業計画
	2	ビジネスマナー①	挨拶、敬語（実践）
	3	ビジネスマナー②	話の聞き方、書類の受け渡し（実践）
	4	ビジネスマナー③	メール送信時のマナー 先生にメールを送る（実践）
	5	ビジネスマナー④	メール送信時のマナー 企業様にメールを送る（実践）
	6	ニュースを読む①	ニュース読みこなし
	7	ニュースを読む②	ニュース読みこなし
	8	ビジネス文書①	ビジネス文書作成練習
	9	ビジネス文書②	ビジネス文書作成練習
	10	課題練習①	Word 課題練習
	11	課題練習②	Word 課題練習
	12	課題練習③	Excel 課題練習
	13	課題練習④	Excel 課題練習
	14	課題練習⑤	情報課題練習
15	課題練習⑥	情報課題練習	
評価の方法・基準	試験結果 70%、小テスト 30%		試験実施方法：筆記
テキスト	オリジナルプリント（岩谷学園）		
必要な事前知識	特になし		
実務経験講師からのコメント			
備考			

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	オフィスソフト活用 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1	開講期間：前期	単位区分：選択	単位数：2	
週授業時間：2	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Word の基本的な操作ができる ・ビジネス書類を手本通りに作成することができる ・Excel シートを活用できる ・計算式を作成できる ・プレゼンテーション用の資料の作成ができる 			
授業概要	パソコンの概略を理解し、オフィスソフト（Word、Excel、PowerPoint）の基本的技術を習得することで、短時間での資料の作成やデータ管理等、仕事の場で活用できるスキルを身に付けることを目的とする。			
授業計画	項目		内容	
	1	Windows 10 1	パソコンの起動	
	2	Windows 10 2	エクスプローラーの操作	
	3	ファイルとフォルダーを操作 1	移動とコピー	
	4	ファイルとフォルダーを操作 2	ファイルの管理	
	5	Word の基礎 1	Word の起動	
	6	Word の基礎 2	タッチタイピング	
	7	Word の基礎 3	文章の入力	
	8	文書の作成 1	チラシの作成	
	9	文書の作成 2	レポートに必要な機能	
	10	Excel の基礎	Excel を起動	
	11	表の作成 1	表の作成	
	12	表の作成 2	印刷	
	13	表の作成 3	計算	
	14	グラフの作成	グラフの作成	
	15	まとめ	全体の振り返り	
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：実技
テキスト	例題 50+ 演習問題 100 でしっかり学ぶ Word/Excel/PowerPoint 標準テキスト Windows10/Office2019 対応版		エクセル&ワード&パワポ+エクセル関数基本& 便利ワザまるわか-最新バージョン 2019 対応	
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	この授業で学んだ知識を使って、IT 会社の仕事に関わる様々な文書作成ができるように準備しましょう！			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	オフィスソフト活用2		学科・コース	情報ビジネス科 ITデザインコース
開講年次：1	開講期間：後期	単位区分：選択	単位数：2	
週授業時間：2	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Wordの基本的な操作ができる ・ビジネス書類を手本通りに作成することができる ・Excelシートを活用できる ・計算式を作成できる ・プレゼンテーション用の資料の作成ができる 			
授業概要	パソコンの概略を理解し、オフィスソフト（Word、Excel、PowerPoint）の基本的技術を習得することで、短時間での資料の作成やデータ管理等、仕事の場で活用できるスキルを身に付けることを目的とする。			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	前期の復習	
	2	PowerPointの基礎1	プレゼンテーションの基本	
	3	PowerPointの基礎2	PowerPointの起動	
	4	スライドの作成1	スライドの作成	
	5	スライドの作成2	効果を付ける	
	6	発表1	発表の準備	
	7	発表2	発表について	
	8	Word練習問題1	Word練習問題1	
	9	Word練習問題2	Word練習問題2	
	10	Excel練習問題1	Excel練習問題1	
	11	Excel練習問題2	Excel練習問題2	
	12	Excel練習問題3	Excel練習問題3	
	13	PowerPoint練習問題1	PowerPoint練習問題1	
	14	PowerPoint練習問題2	PowerPoint練習問題2	
15	後期末試験			
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：実技	
テキスト	例題 50+ 演習問題 100 でしっかり学ぶ Word/Excel/PowerPoint 標準テキスト Windows10/Office2019 対応版		エクセル&ワード&パワポ+エクセル関数基本 &便利ワザまるわか-最新バージョン2019対応	
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	この授業で学んだ知識を使って、IT会社の仕事に関わる様々な文書作成ができるように準備しましょう！			
備考				

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	総合演習 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1 年次	開講期間：前期	単位区分：選択科目	単位数：5	
週授業時間：5 時限	授業回数：15 回 (3 週間まとめて実施)	授業形態：演習	教室形態：通常教室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> 作品制作をクラスで経験し、グループとして機能する。役割分担をはっきりさせ自覚をもって責任を果たす。 学んだ内容を「形」にし、学園祭の場で一般の方に使用していただく経験をする。 ユーザー目線で考える実体験を積む。 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 普段の学習成果を「実践」で発揮することができる授業です。 PDCA の実践の場でもあります。 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	学園祭 過去の事例、今年目標	
	2	準備①	制作物の検討	
	3	準備②	グループとしての協調	
	4	準備③	グループごとの制作物決定	
	5	役割分担と行程	役割分担、行程の決定	
	6	制作①	制作①	
	7	制作②	制作②	
	8	制作③	制作③	
	9	制作④	制作④	
	10	進捗管理	進捗管理と報告・修正	
	11	制作⑤	制作（調整）	
	12	展示①	作品展示準備	
	13	展示②	お客様のお迎え計画・準備	
	14	展示③	学園祭を利用した作品展示	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、小テスト 30%			試験実施方法：実技
テキスト	オリジナルプリント・PPT（岩谷学園）			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	総合演習2		学科・コース	情報ビジネス科 ITデザインコース
開講年次：1年次	開講期間：後期		単位区分：選択科目	単位数：5
週授業時間：5時限	授業回数：15回 (3週間まとめて実施)		授業形態：演習	教室形態：通常教室
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> 作品制作をクラスで経験し、グループとして機能する。役割分担をはっきりさせ自覚をもって責任を果たす。 学んだ内容を「形」にし、学園祭の場で一般の方に使用していただく経験をする。 ユーザー目線で考える実体験を積む。 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 普段の学習成果を「実践」で発揮することができる授業です。 PDCAの実践の場でもあります。 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	学園祭 過去の事例、今年目標	
	2	準備①	制作物の検討	
	3	準備②	グループとしての協調	
	4	準備③	グループごとの制作物決定	
	5	役割分担と行程	役割分担、行程の決定	
	6	制作①	制作①	
	7	制作②	制作②	
	8	制作③	制作③	
	9	制作④	制作④	
	10	進捗管理	進捗管理と報告・修正	
	11	制作⑤	制作（調整）	
	12	展示①	作品展示準備	
	13	展示②	お客様のお迎え計画・準備	
	14	展示③	学園祭を利用した作品展示	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、小テスト 30%			試験実施方法：実技
テキスト	オリジナルプリント・PPT（岩谷学園）			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	プログラミング基礎 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1	開講期間：前期	単位区分：必修	単位数：4	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Java プログラムの基本構造を理解する ・Java プログラムの基本的な制御構造を理解する ・配列のメリット及び使い方を理解する 			
授業概要	<p>プログラミング言語の中でも特に汎用的に利用されている Java プログラムを学習することで、オブジェクト指向を身につけ大規模なシステム開発をはじめ Web やアプリケーションの開発など、さまざまな仕事に対応できるスキルを身につけます。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	Java の基礎知識	
	2	サンプルプログラム作成	ソースファイル作成、コンパイル、実行	
	3	Java 言語の基礎 1	定数、変数	
	4	Java 言語の基礎 2	文字列、配列	
	5	Java 言語の基礎 3	コマンドラインからの入力、メソッドの利用	
	6	Java 言語の基礎 4	算術演算子、代入演算子	
	7	Java 言語の基礎 5	インクリメント・デクリメント、関係演算子	
	8	Java 言語の基礎 6	論理演算子、条件演算子	
	9	Java 言語の基礎 7	基本データ型の型変換	
	10	Java 言語の基礎 8	if 文	
	11	Java 言語の基礎 9	switch 文	
	12	Java 言語の基礎 10	while 文、do-while 文	
	13	Java 言語の基礎 11	for 文、ループのネスト	
	14	Java 言語の基礎 12	break 文、continue 文	
	15	まとめ	全体の振り返り	
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	Java マスター演習問題集			
	商業 724 最新プログラミング オブジェクト指向 プログラミング			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	システム開発の経験を基に、実際に開発現場で起こる問題やその解決方法などを教科書からでは知りえない行動について触れながら授業を進めます。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	プログラミング基礎2		学科・コース	情報ビジネス科 ITデザインコース
開講年次：1	開講期間：後期	単位区分：必修	単位数：4	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Javaプログラムの基本構造を理解する ・Javaプログラムの基本的な制御構造を理解する ・配列のメリット及び使い方を理解する 			
授業概要	<p>プログラミング言語の中でも特に汎用的に利用されている Java プログラムを学習することで、オブジェクト指向を身につけ大規模なシステム開発をはじめ Web やアプリケーションの開発など、さまざまな仕事に対応できるスキルを身につけます。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	eclipse を用いたプログラミング	
	2	オブジェクト指向の基本概念 1	クラスの定義	
	3	オブジェクト指向の基本概念 2	メンバ変数の定義	
	4	オブジェクト指向の基本概念 3	メソッドの定義	
	5	オブジェクト指向の基本概念 4	オブジェクトの生成	
	6	オブジェクト指向の基本概念 5	メンバへのアクセス	
	7	オブジェクト指向を利用したプログラミング 1	戻り値を持つメソッド	
	8	オブジェクト指向を利用したプログラミング 2	引数を持つメソッド	
	9	オブジェクト指向を利用したプログラミング 3	引数と戻り値を持つメソッド	
	10	オブジェクト指向を利用したプログラミング 4	private 修飾子	
	11	オブジェクト指向を利用したプログラミング 5	オブジェクトの配列	
	12	オブジェクト指向を利用したプログラミング 6	メソッドのオーバーロード	
	13	オブジェクト指向を利用したプログラミング 7	クラスの継承	
	14	オブジェクト指向を利用したプログラミング 8	抽象クラス	
	15	まとめ	全体の振り返り	
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	Java マスター演習問題集			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	システム開発の経験を基に、実際に開発現場で起こる問題やその解決方法などを教科書からでは知りえない行動について触れながら授業を進めます。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	ネットワーク基礎 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1	開講期間：前期	単位区分：選択	単位数：2	
週授業時間：2	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの仕組みについて理解できる ・LAN の構成について理解できる ・TCP/IP の基本的なプロトコルについて理解できる ・ネットワークと IP アドレスの構成について理解できる 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの歴史とネットワーク化 ・プロトコルの標準化とレイヤー ・TCP/IP とインターネット ・ネットワークに関する仕事 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	到達目標、学修内容の概観	
	2	ネットワーク 1	ネットワークの構成 1	
	3	ネットワーク 2	ネットワークの構成 2	
	4	ネットワーク 3	無線 LAN 1	
	5	ネットワーク 4	無線 LAN 2	
	6	ネットワーク 5	通信プロトコル 1	
	7	ネットワーク 6	通信プロトコル 2	
	8	ネットワーク 7	インターネットの仕組み 1	
	9	ネットワーク 8	インターネットの仕組み 2	
	10	ネットワーク 9	通信サービス 1	
	11	ネットワーク 10	通信サービス 2	
	12	ネットワーク 11	Web ページ 1	
	13	ネットワーク 12	Web ページ 2	
	14	ネットワーク 13	電子メール	
15	前期末試験			
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：筆記	
テキスト	令和 06 年 イメージ&クレーバー方式でよくわかる 栢木先生の IT パスポート教室			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	システム会社に勤務し、ネットワーク構築、Web サイト構築、SE、プロジェクトマネージャー経験者がその実務経験を基に、ネットワークの基本的な知識を伝えます。エラーや問題の発生しやすいポイントや実際の解決方法も伝えつつ実践的に学びます。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日: 2024年4月1日

科目名	ネットワーク基礎 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次: 1	開講期間: 後期	単位区分: 選択	単位数: 2	
週授業時間: 2	授業回数: 15	授業形態: 講義	教室形態: CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの仕組みについて理解できる ・LAN の構成について理解できる ・TCP/IP の基本的なプロトコルについて理解できる ・ネットワークと IP アドレスの構成について理解できる 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの歴史とネットワーク化 ・プロトコルの標準化とレイヤー ・TCP/IP とインターネット ・ネットワークに関する仕事 			
授業計画	項目		内容	
	1	セキュリティ 1	情報資産と脅威	
	2	セキュリティ 2	サイバー攻撃 1	
	3	セキュリティ 3	サイバー攻撃 2	
	4	セキュリティ 4	情報セキュリティマネジメント 1	
	5	セキュリティ 5	情報セキュリティマネジメント 2	
	6	セキュリティ 6	リスクマネジメント 1	
	7	セキュリティ 7	リスクマネジメント 2	
	8	セキュリティ 8	利用者認証 1	
	9	セキュリティ 9	利用者認証 2	
	10	セキュリティ 10	ネットワークセキュリティ	
	11	セキュリティ 11	暗号化技術 1	
	12	セキュリティ 12	暗号化技術 2	
	13	セキュリティ 13	デジタル署名と認証局 1	
	14	セキュリティ 14	デジタル署名と認証局 2	
15	後期末試験			
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法: 筆記	
テキスト	令和 06 年 イメージ&クレーバー方式でよくわかる 栢木先生の IT パスポート教室 留学生のための IT リテラシー			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	システム会社に勤務し、ネットワーク構築、Web サイト構築、SE、プロジェクトマネージャー経験者がその実務経験を基に、ネットワークの基本的な知識を伝えます。エラーや問題の発生しやすいポイントや実際の解決方法も伝えつつ実践的に学びます。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	データベース基礎 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1年次	開講期間：前期	単位区分：選択科目	単位数：4	
週授業時間：4時限	授業回数：15回	授業形態：講義	教室形態：CP室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの仕組みと利用方法を理解する ・Accessによるデータベース作成方法を習得する ・Accessによるデータベース操作方法を習得する 			
授業概要	IT 業界においてデータベースに関する知識は必要不可欠なスキルです。Access によるデータベース作成方法と操作方法を習得し、データベースの仕組みと利用方法を理解します。また、2年次のデータベース応用で学習する MySQL への導入の位置づけです。			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	データベースとは	
	2	Access の基本操作	Access の起動・終了、画面構成、オブジェクト	
	3	データベース作成	データベースの構成、ファイルの新規作成	
	4	テーブル 1	テーブルの概要、新規作成	
	5	テーブル 2	主キーの設定、テーブルの保存、データ入力	
	6	テーブル 3	フィールド追加、フィールドのプロパティ	
	7	テーブル 4	テキストファイルのインポート、データシートビュー	
	8	クエリ 1	クエリの概要、選択クエリ新規作成、レコードの並べ替え	
	9	クエリ 2	レコード抽出、演算フィールド作成	
	10	フォーム 1	フォームの概要、フォーム新規作成	
	11	フォーム 2	フォームの編集、プロパティ	
	12	レポート 1	レポートの概要、レポート新規作成、レポートの編集	
	13	レポート 2	レポートの印刷、PDFとして保存	
	14	リレーションシップ	リレーションシップの概要、テーブルの結合、メイン/サブ	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：実技	
テキスト	Microsoft Access 2019 クイックマスター			
	Access ビジネスデータベース技能認定試験問題集 2019 対応			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	ネットワークの基本的な知識を伝えます。エラーや問題の発生しやすいポイントや実際的な解決方法も伝えつつ実践的に学びます。			
備考	年度末にサーティファイ Access®ビジネスデータベース技能認定試験 3 級を受験する			

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	データベース基礎 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：1 年次	開講期間：後期	単位区分：選択科目	単位数：4	
週授業時間：4 時限	授業回数：15 回	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの設計方法を理解する ・Access ビジネスデータベース技能認定試験 3 級合格を目指す 			
授業概要	IT 業界においてデータベースに関する知識は必要不可欠なスキルです。Access によるデータベース作成方法と操作方法を習得し、データベースの仕組みと利用方法を理解します。また、2 年次のデータベース応用で学習する MySQL への導入の位置づけです。			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	データベース基礎 1 の復習	
	2	データベースの設計	データベースの設計	
	3	テーブルの作成	マスターテーブル作成	
	4	入力画面作成	フォームの作成・編集	
	5	宛名ラベル作成	宛名ラベル作成の準備、作成	
	6	会員リスト作成	会員リスト作成の準備、作成	
	7	受注データ入力処理	入力フォーム作成、テーブルの結合	
	8	Access3 級問題演習 1	Access3 級問題演習	
	9	Access3 級問題演習 2	Access3 級問題演習	
	10	Access3 級問題演習 3	Access3 級問題演習	
	11	Access3 級問題演習 4	Access3 級問題演習	
	12	Access3 級問題演習 5	Access3 級問題演習	
	13	Access3 級問題演習 6	Access3 級問題演習	
	14	Access3 級問題演習 7	Access3 級問題演習	
15	Access3 級試験受験	Access3 級試験受験		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：実技	
テキスト	Microsoft Access 2019 クイックマスター			
	Access ビジネスデータベース技能認定試験問題集 2019 対応			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント	ネットワークの基本的な知識を伝えます。エラーや問題の発生しやすいポイントや実際的な解決方法も伝えつつ実践的に学びます。			
備考	年度末にサーティファイ Access®ビジネスデータベース技能認定試験 3 級を受験する			

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	卒業研究 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：前期	単位区分：必修	単位数：2	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの実施 ・卒業発表作品の作成 ・各種ソフトを使用した個別作品の作成 ・個人での発表 			
授業概要	1 年次に学習した、プログラミング、データベース、Web、ネットワーク、オフィスソフト活用に加え新たに学習する PHP、JavaScript の内容を統合し一つの成果物として作り上げる。そして、その作成の過程をどのように行程を管理するのか、どのように効果的にプレゼンテーションするか総合的に学びます。			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	1 年次の振り返り	
	2	PHP の基礎知識	開発環境の確認、PHP の基本文法	
	3	情報ビジネス科目研究 1	授業内容が IT 業界にどのように役立つかとめる	
	4	サーバとクライアントの通信 (PHP)	サーバとクライアント、リンクからデータを送る、フォームからデータを送る	
	5	情報ビジネス科目研究 2	授業内容が IT 業界にどのように役立つかとめる	
	6	PHP で使えるデータ	変数、文字列、数値、計算処理	
	7	情報ビジネス科目研究 3	授業内容が IT 業界にどのように役立つかとめる	
	8	制御分 - 分岐 (PHP)	if、if else if、switch	
	9	情報ビジネス科目研究 4	授業内容が IT 業界にどのように役立つかとめる	
	10	処理の繰り返し (PHP)	while、for、繰り返しを中断・スキップ	
	11	情報ビジネス科目研究 5	授業内容が IT 業界にどのように役立つかとめる	
	12	配列 (PHP)	配列と繰り返しの組み合わせ、連想配列、チェックボックスと配列	
	13	情報ビジネス科目研究 6	授業内容が IT 業界にどのように役立つかとめる	
	14	関数・セッション (PHP)	関数の使い方、関数の作成、セッションに登録・削除・活用	
15	まとめ	前期の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：実技
テキスト	3ステップでしっかり学ぶ PHP 入門			
必要な事前知識	プログラミング、データベース、ネットワーク、Web、PowerPoint の基礎知識			
実務経験講師からのコメント	1 年次に学んだ IT 系の知識を統合してグループで成果物を作成する。卒業後に IT 系企業に就職し、グループ作業をスムーズに行えるように技術面だけでなく、企画力・協調性・スケジュール管理・問題解決能力・プレゼンテーション能力など総合的に学ぶ。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	卒業研究 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：後期	単位区分：必修	単位数：2	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの実施 ・卒業発表作品の作成 ・各種ソフトを使用した個別作品の作成 ・個人での発表 			
授業概要	<p>1 年次に学習した、プログラミング、データベース、Web、ネットワーク、オフィスソフト活用に加え新たに学習する PHP、JavaScript の内容を統合し一つの成果物として作り上げる。そして、その作成の過程をどのように行程を管理するのか、どのように効果的にプレゼンテーションするか総合的に学びます。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	前期の振り返り	
	2	卒業研究①	グループ分け	
	3	卒業研究②	卒業研究スケジュール作成	
	4	卒業研究③	卒業研究企画書準備	
	5	卒業研究④	卒業研究企画書作成①	
	6	卒業研究⑤	卒業研究企画書作成②	
	7	卒業研究⑥	卒業研究企画発表①	
	8	卒業研究⑦	卒業研究企画発表②	
	9	卒業研究⑧	卒業研究グループ作業①	
	10	卒業研究⑨	卒業研究グループ作業②	
	11	卒業研究⑩	卒業研究グループ作業③	
	12	卒業研究⑪	卒業研究発表練習①	
	13	卒業研究⑫	卒業研究発表練習②	
	14	卒業研究⑬	卒業研究発表練習③	
15	まとめ	卒業研究発表会		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：発表
テキスト				
必要な事前知識	プログラミング、データベース、ネットワーク、Web、PowerPoint の基礎知識			
実務経験講師からのコメント	<p>1 年次に学んだ IT 系の知識を統合してグループで成果物を作成する。卒業後に IT 系企業に就職し、グループ作業をスムーズに行えるように技術面だけでなく、企画力・協調性・スケジュール管理・問題解決能力・プレゼンテーション能力など総合的に学ぶ。</p>			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	課題演習 3		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2年次	開講期間：前期	単位区分：必修科目	単位数：1	
週授業時間：1時限	授業回数：15回	授業形態：演習	教室形態：CP室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスパーソンとして必要な知識・マナーを身に着ける ・ビジネス文書が作成できる ・専門科目授業の課題の質を上げる 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に向けて、自分をよく知りアピールポイントを見つける ・自分が希望する業界や企業を見つけ、研究する ・企業とのやり取り ・面接準備 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	授業計画、目標設定	
	2	自己棚卸①	自分年表の作成	
	3	自己棚卸②	長所・短所、ジョハリの窓	
	4	企業研究①	企業研究（HP）	
	5	企業研究②	企業研究（説明会資料）	
	6	企業研究③	企業研究（会社訪問計画）	
	7	企業とのやり取り①	メールでのやり取り	
	8	企業とのやり取り②	メールでのやり取り	
	9	企業とのやり取り③	電話でのやり取り	
	10	面接準備①	主な科目内容を簡潔に説明する	
	11	面接準備②	取得資格の内容を簡潔に説明する	
	12	面接準備③	5年後の自分をイメージし、的確に伝える	
	13	面接準備④	面接練習	
	14	面接準備⑤	面接練習	
	15	まとめ	全体の振り返り	
評価の方法・基準	試験結果 70%、小テスト 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	オリジナルプリント（岩谷学園）			
	PPT 資料（岩谷学園）			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	課題演習 4		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2年次	開講期間：後期		単位区分：必修科目	単位数：1
週授業時間：1時限	授業回数：15回		授業形態：演習	教室形態：CP室
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスパーソンとして必要な知識・マナーを身につける ・ビジネス文書が作成できる ・専門科目授業の課題の質を上げる 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動の報告、振り返り ・内定後の活動 ・在留資格の変更について 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	授業計画、目標設定	
	2	企業研究	企業研究	
	3	就職活動報告	就職活動の適切な報告	
	4	就職活動①	就職活動の振り返り、自己修正	
	5	就職活動②	内定報告書の書き方	
	6	内定後の活動①	入社承諾書の意味、重要性	
	7	内定後の活動②	企業様宛郵送時のマナー	
	8	内定後の活動③	内定後に企業から出される課題への取り組み方	
	9	在留資格①	留学生の在留資格変更とは	
	10	在留資格②	在留資格変更の進め方	
	11	在留資格③	行政書士・弁護士の役割、内定先企業とのやり取り	
	12	在留資格④	在留資格変更の準備書類（学生側・企業側）	
	13	在留資格⑤	特定活動の制度について	
	14	進路実現	就職後のプランニング	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、小テスト 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	オリジナルプリント（岩谷学園）			
	PPT 資料（岩谷学園）			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考				

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	Web 応用 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2 年次	開講期間：前期	単位区分：選択科目	単位数：1	
週授業時間：2 時限	授業回数：15 回	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> JavaScript の基本的な知識が理解できる。 JavaScript の実習に必要な HTML5、CSS の基礎ができる。 JavaScript を用いた Web アプリケーション開発ができる。 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> JavaScript の基本文法 基本的な JavaScript オブジェクトの構文 JavaScript におけるイベント処理 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	JavaScript の概要	
	2	基本文法 1	for 文 1	
	3	基本文法 2	for 文 2	
	4	基本文法 3	変数	
	5	基本文法 4	if～else 文	
	6	基本文法 5	関数	
	7	基本文法 6	while 文	
	8	基本文法 7	配列 1	
	9	基本文法 8	配列 2	
	10	オブジェクト 1	document オブジェクト	
	11	オブジェクト 2	Math オブジェクト	
	12	オブジェクト 3	elements 配列	
	13	オブジェクト 4	文字列オブジェクト	
	14	オブジェクト 5	Date オブジェクト	
	15	前期末試験		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：実技
テキスト	留学生のための JavaScript ワークブック			
必要な事前知識	HTML や Web 関連技術についての周辺知識			
実務経験講師からのコメント	顧客向けパッケージソフト開発の実務経験を基に、顧客の要望に即した、JavaScript を用いた Web アプリケーション開発を目指す。			
備考				

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	Web 応用 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2 年次	開講期間：後期	単位区分：選択科目	単位数：1	
週授業時間：2 時限	授業回数：15 回	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> JavaScript の基本的な知識が理解できる。 JavaScript の実習に必要な HTML5、CSS の基礎ができる。 JavaScript を用いた Web アプリケーション開発ができる。 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> JavaScript の基本文法 基本的な JavaScript オブジェクトの構文 JavaScript におけるイベント処理 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	前期の振り返り	
	2	イベント処理 1	onClick イベント、	
	3	イベント処理 2	ラジオボタンの値取得	
	4	イベント処理 3	選択ボックスの値取得	
	5	イベント処理 4	チェックボックスの値取得	
	6	イベント処理 5	onMouseOver イベント	
	7	イベント処理 6	パスワードのチェック	
	8	イベント処理 7	入力項目のチェック	
	9	入出力ボックス	入出力ボックス	
	10	履歴・ウィンドウ・フレーム 1	history オブジェクト	
	11	履歴・ウィンドウ・フレーム 2	同一ページ内の移動	
	12	履歴・ウィンドウ・フレーム 3	新しいウィンドウを開く	
	13	履歴・ウィンドウ・フレーム 4	フレームの参照	
	14	イメージ操作	イメージオブジェクト	
15	後期末試験			
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：実技
テキスト	留学生のための JavaScript ワークブック			
必要な事前知識	HTML や Web 関連技術についての周辺知識			
実務経験講師からのコメント	顧客向けパッケージソフト開発の実務経験を基に、顧客の要望に即した、JavaScript を用いた Web アプリケーション開発を目指す。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	プレゼンテーション1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2年次	開講期間：前期	単位区分：選択科目	単位数：2	
週授業時間：2時限	授業回数：15回	授業形態：講義・発表	教室形態：CP室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの実施 ・PowerPoint作成 ・卒業発表作品の準備 ・個人での発表 			
授業概要	1年次にオフィスソフト活用で学習した、PowerPointの基本的な技術をもとに、いくつかのテーマで情報収集からスライドの作成及び発表を行い、卒業制作発表会へとつなげる。			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	1年次の振り返り	
	2	発表手法①	PowerPoint復習①	
	3	発表手法②	PowerPoint復習②	
	4	発表手法③	PowerPoint復習	
	5	他己紹介①	他己紹介取材	
	6	他己紹介②	他己紹介 PowerPoint作成	
	7	他己紹介③	他己紹介発表①	
	8	他己紹介④	他己紹介発表②	
	9	科目紹介①	科目紹介情報収集	
	10	科目紹介②	科目紹介 PowerPoint作成	
	11	科目紹介③	科目紹介発表①	
	12	科目紹介④	科目紹介発表②	
	13	業界研究①	企業情報調査①	
	14	業界研究②	企業情報調査②	
15	まとめ	前期の振り返り		
評価の方法・基準	発表内容を評価			試験実施方法：発表
テキスト	オリジナルプリント・PPT（岩谷学園）			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考				

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	プレゼンテーション 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2 年次	開講期間：後期	単位区分：選択科目	単位数：2	
週授業時間：2 時限	授業回数：15 回	授業形態：講義・発表	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーションの実施 ・ PowerPoint 作成 ・ 卒業発表作品の準備 ・ 個人での発表 			
授業概要	1 年次にオフィスソフト活用で学習した、PowerPoint の基本的な技術をもとに、いくつかのテーマで情報収集からスライドの作成及び発表を行い、卒業制作発表会へとつなげる。			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	前期の振り返り	
	2	業界研究③	企業情報 PowerPoint 作成①	
	3	業界研究④	企業情報 PowerPoint 作成②	
	4	業界研究④	業界研究発表①	
	5	業界研究④	業界研究発表②	
	6	卒業研究①	卒業研究グループ分け	
	7	卒業研究②	卒業研究グループ役割分担	
	8	卒業研究③	卒業研究スケジュール作成	
	9	卒業研究④	卒業研究情報収集①	
	10	卒業研究⑤	卒業研究情報収集②	
	11	卒業研究⑥	卒業研究 PowerPoint 作成①	
	12	卒業研究⑦	卒業研究 PowerPoint 作成②	
	13	卒業研究⑧	卒業研究発表練習①	
	14	卒業研究⑨	卒業研究発表練習②	
	15	まとめ	全体の振り返り	
評価の方法・基準	発表内容を評価			試験実施方法：発表
テキスト	オリジナルプリント・PPT (岩谷学園)			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	プログラミング応用 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：前期	単位区分：選択	単位数：4	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Java の実践に必要な周辺スキルを習得する ・さまざまな基本機能について学ぶ ・Java™ プログラミング能力認定試験 3 級合格を目指す 			
授業概要	さまざまな開発現場において Java の実践に必要な周辺スキルをまんべんなく習得し、本格的な技術やその面白さと出会うきっかけを提供します。			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	1 年次の振り返り	
	2	オブジェクト指向を利用したプログラミング 1	クラスの継承	
	3	オブジェクト指向を利用したプログラミング 2	抽象クラス	
	4	オブジェクト指向を利用したプログラミング 3	インタフェース	
	5	クラスライブラリ 1	String クラス	
	6	クラスライブラリ 2	StringBuffer クラス	
	7	クラスライブラリ 3	Math クラス	
	8	クラスライブラリ 4	Integer クラス	
	9	過去問演習 1	Java プログラミング能力認定試験 3 級 1	
	10	過去問演習 2	Java プログラミング能力認定試験 3 級 2	
	11	過去問演習 3	Java プログラミング能力認定試験 3 級 3	
	12	過去問演習 4	Java プログラミング能力認定試験 3 級 4	
	13	過去問演習 5	Java プログラミング能力認定試験 3 級 5	
	14	過去問演習 6	Java プログラミング能力認定試験 3 級 6	
15	検定試験受験	Java プログラミング能力認定試験 3 級受験		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	Java マスター演習問題集	Java™プログラミング能力認定試験 3 級 過去問題集		
必要な事前知識	Java プログラムの基本的な制御文			
実務経験講師からのコメント	システム開発の経験を基に、実際に開発現場で起こる問題やその解決方法などを教科書からでは知りえない行動について触れながら授業を進めます。			
備考	前期末にサーティファイ Java™ プログラミング能力認定試験 3 級を受験する			

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	プログラミング応用 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：後期	単位区分：選択	単位数：4	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・前期で習得した Java の基本知識を実践的に理解する ・「表示」と「イベント処理」の 2 つの機能についてゲームの動きを通して学ぶ ・記述したプログラムが「どう動くのか」「どうすれば動くのか」を体感的に理解する 			
授業概要	<p>ゲームを 1 から作るのではなくテキストのベースをカスタマイズし、プログラミングと動作の対応をゲームの動き方で理解する。プログラミングの楽しさや難しさを経験し、プログラマーの仕事がどのようなものかを知る機会を提供する。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	後期授業のガイダンス	
	2	Java で作るゲーム体験	例題ゲームの動作確認	
	3	マウスイベント	クラス、メソッド、コンストラクタ	
	4	マウスモーションイベント	マウスの移動、ドラッグ	
	5	キャラクター	インポート、配列、オブジェクト	
	6	キャラクター表示 1	パッケージ、エラー、例外	
	7	キャラクター動作 1	インスタンス変数、座標	
	8	ゲーム動作 1	初期化、タイマー、break、switch	
	9	音楽 1	MIDI、WAVE	
	10	キーボードイベント	KeyAdapter、boolean	
	11	キャラクター表示 2、動作 2	キャスト、スクロール	
	12	ゲーム動作 2	Math.random	
	13	ゲーム動作 3	スコア	
	14	音楽 2	WAV	
	15	検定試験受験		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：筆記
テキスト	Java でゲームを作ろう 0			
必要な事前知識	Java プログラムの基本的な制御文			
実務経験講師からのコメント	システム開発の経験を基に、実際に開発現場で起こる問題やその解決方法などを教科書からでは知りえない行動について触れながら授業を進めます。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	データベース応用 1	学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：前期	単位区分：選択	単位数：4
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・MySQL の概要を理解する ・MySQL の環境設定方法を習得する ・SQL の基本操作について理解する 		
授業概要	<p>Web アプリや Web サイトを構築する上で、データベース管理システムを利用しないことはほとんどありません。1 年次に学習した Access の知識を基にオープンソースである MySQL でのデータベース作成・操作の方法を習得します。</p>		
授業計画	項目		内容
	1	導入	MySQL の構造
	2	MySQL の基本①	MySQL への接続、データベースの作成
	3	MySQL の基本②	ユーザの作成、SQL とは
	4	テーブルとレコード操作の基本①	テーブルの作成、フィールドの追加と削除
	5	テーブルとレコード操作の基本②	フィールドの変更、レコードの登録、レコードの検索
	6	データ型と制約①	データ型、制約（主キー制約）
	7	データ型と制約②	オートインクリメント、NOT NULL 制約
	8	データ型と制約③	デフォルト値、外部キー
	9	データベースの操作①	データベースの展開、重複の削除
	10	データベースの操作②	レコードの絞り込み、あいまい検索
	11	データベースの操作③	論理演算子、レコードの更新、レコードの削除
	12	レコードの並べ替えと集計①	レコードの並べ替え、特定範囲のレコード抽出
	13	レコードの並べ替えと集計②	レコードの集計、フィールドの別名、関数
	14	データベースの高度な操作①	内部結合、外部結合
15	まとめ	前期末試験	
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：実技
テキスト	3ステップでしっかり学ぶ MySQL 入門		
必要な事前知識	テーブル、フィールド、クエリ等、データベースの基本的な知識		
実務経験講師からのコメント	様々な開発環境から MySQL を利用する方法や注意点について説明します。		
備考			

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年 4月 1日

科目名	データベース応用 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：後期	単位区分：選択	単位数：4	
週授業時間：4	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・MySQL の概要を理解する ・MySQL の環境設定方法を習得する ・SQL の基本操作について理解する 			
授業概要	<p>Web アプリや Web サイトを構築する上で、データベース管理システムを利用しないことはほとんどありません。1 年次に学習した Access の知識を基にオープンソースである MySQL でのデータベース作成・操作の方法を習得します。</p>			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	前期内容振り返り	
	2	データベースの高度な操作②	サブクエリ、インデックス、トランザクション	
	3	データベース作成①	販売実績①	
	4	データベース作成②	販売実績②	
	5	データベース作成③	販売実績③	
	6	データベース作成④	販売実績④	
	7	データベース作成⑤	PC 管理①	
	8	データベース作成⑥	PC 管理②	
	9	データベース作成⑦	PC 管理③	
	10	データベース作成⑧	PC 管理④	
	11	MySQL と PHP①	データベースと Web アプリ、アプリ開発とプログラム言語	
	12	MySQL と PHP②	HTML の基本、PHP の基本	
	13	MySQL と PHP③	変数、リクエストデータ、データベースへの接続	
	14	応用アプリ	スケジュール情報の一覧表示、登録、削除	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：実技
テキスト	3ステップでしっかり学ぶ MySQL 入門			
必要な事前知識	テーブル、フィールド、クエリ等、データベースの基本的な知識			
実務経験講師からのコメント	様々な開発環境から MySQL を利用する方法や注意点について説明します。			
備考				

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	総合演習3		学科・コース	情報ビジネス科 ITデザインコース
開講年次：2年次	開講期間：後期		単位区分：選択科目	単位数：5
週授業時間：5時限	授業回数：15回 (3週間まとめて実施)		授業形態：演習	教室形態：通常教室
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> 作品制作をクラスで経験し、グループとして機能する。役割分担をはっきりさせ自覚をもって責任を果たす。 学んだ内容を「形」にし、学園祭の場で一般の方に使用していただく経験をする。 ユーザー目線で考える実体験を積む。 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 普段の学習成果を「実践」で発揮することができる授業です。 PDCAの実践の場でもあります。 			
授業計画	項目		内容	
	1	導入	制作物の検討	
	2	グループワーク①	グループとしての協調	
	3	グループワーク②	グループごとの制作物の決定	
	4	グループワーク③	役割分担の決定	
	5	調査・制作①	調査・制作	
	6	調査・制作②	調査・制作	
	7	調査・制作③	調査・制作	
	8	調査・制作④	調査・制作	
	9	進捗管理	進捗管理と報告、修正	
	10	調査・制作⑤	調査・制作	
	11	調査・制作⑥	調査・制作	
	12	作品展示①	作品展示準備	
	13	作品展示②	お客様のお迎え計画、準備	
	14	作品展示③	作品展示	
15	まとめ	全体の振り返り		
評価の方法・基準	試験結果 70%、小テスト 30%			試験実施方法：実技
テキスト	オリジナルプリント・PPT (岩谷学園)			
必要な事前知識	特になし			
実務経験講師からのコメント				
備考	1年次の経験を基に、ブラッシュアップしたより良い作品展示を目指します			

シラバス【2024年度】

作成年月日： 2024年4月1日

科目名	ネットワーク応用 1		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：前期	単位区分：選択	単位数：2	
週授業時間：2	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの形態、LAN、WAN、イーサネットの理解 ・OSI 参照モデル、レイヤ構造、プロトコル、ネットワーク機器の理解 ・IP アドレス、サブネット、無線 LAN、セキュリティーの理解 			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの概要—ネットワークの形態、LAN の構成と通信方式 ・データ通信のしくみ—インターネット、メール、Web の通信のしくみ ・IP アドレスとサブネットマスクからホスト数の計算、認証のしくみ 			
授業計画	項目		内容	
	1	ネットワークとは	コンピュータネットワーク	
	2	ネットワークの形態	LAN, WAN, トポロジー	
	3	LAN の構成と通信方式	接続形態、イーサネット	
	4	インターネットとは	ゲートウェイ、ルータ、	
	5	インターネットの接続方法	URL、ドメイン名、ISP、ブラウザ、VoIP	
	6	メールの送受信	メールアドレス、SMTP、POP3	
	7	OSI 参照モデル	7 層レイヤ構造	
	8	TCP/IP	TCP/IP 階層構造	
	9	IP アドレス	IPv4, IPv6, アドレスクラス、プライベートアドレス	
	10	サブネットマスク	ネットワークアドレス、サブネットアドレス、ホストアドレス	
	11	プロトコル	TCP、UDP	
	12	ポート番号	ウェルknownポート、ユーザポート	
	13	暗号化、認証とデジタル署名	秘密鍵、公開鍵、ハッシュ、認証局	
	14	セキュリティー	ウィルス、ファイヤーウォール	
15	前期末試験			
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%			試験実施方法：筆記
テキスト				
必要な事前知識	ネットワーク基礎			
実務経験講師からのコメント	企業内 LAN の構築、サーバの設定等の実務経験を基に、ネットワークの基本的な知識・技術を身に着け、Web サーバの構築ができることを目指します。			
備考				

シラバス【2024 年度】

作成年月日： 2024 年 4 月 1 日

科目名	ネットワーク応用 2		学科・コース	情報ビジネス科 IT デザインコース
開講年次：2	開講期間：後期	単位区分：選択	単位数：2	
週授業時間：2	授業回数：15	授業形態：講義	教室形態：CP 室	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・前期授業で学んだネットワーク基礎知識の理解を深める ・情報処理技術者試験の IT パスポート、基本情報のネットワーク分野の問題が解けるようになる ・ネットワークの学習内容を具体的に説明できるようになる 			
授業概要	IPA 情報処理技術者試験の IT パスポート、基本情報のネットワーク分野の問題を解き、答え合わせだけでなく、なぜそうなるか、どうすれば解くことができるかを詳しく解説する。			
授業計画	項目		内容	
	1	IT パスポート過去問題①	ネットワーク構成	
	2	IT パスポート過去問題②	ネットワーク接続機器、ゲートウェイ	
	3	IT パスポート過去問題③	OSI 参照モデル、TCP/IP 階層モデル	
	4	IT パスポート過去問題④	インターネットサービス	
	5	IT パスポート過去問題⑤	通信プロトコル、ポート番号	
	6	IT パスポート過去問題⑥	無線 LAN、電子メール	
	7	IT パスポート過去問題⑦	IPv6 表記、IP アドレス	
	8	IT パスポート過去問題⑧	プライベートアドレス、ローカルアドレス、アドレスクラス	
	9	基本情報過去問題①	伝送時間、回線利用率	
	10	基本情報過去問題②	LAN、ルータ、ルーティング、	
	11	基本情報過去問題③	TCP、UDP、NAT、DHCP、FTP、DNS、ARP	
	12	基本情報過去問題④	ネットワークアドレスとブロードキャストアドレス	
	13	基本情報過去問題⑤	IP アドレスとサブネットマスクからサブネットの計算	
	14	基本情報過去問題⑥	IP アドレスとサブネットマスクからホスト数の計算	
	15	後期期末試験		
評価の方法・基準	試験結果 70%、平常点 30%		試験実施方法：筆記	
テキスト	IPA 情報処理技術者試験、IT パスポート、基本情報技術者過去問題			
必要な事前知識	ネットワーク基礎			
実務経験講師からのコメント	企業内 LAN の構築、サーバの設定等の実務経験を基に、ネットワークの基本的な知識・技術を身に付け、Web サーバの構築ができることを目指します。			
備考				